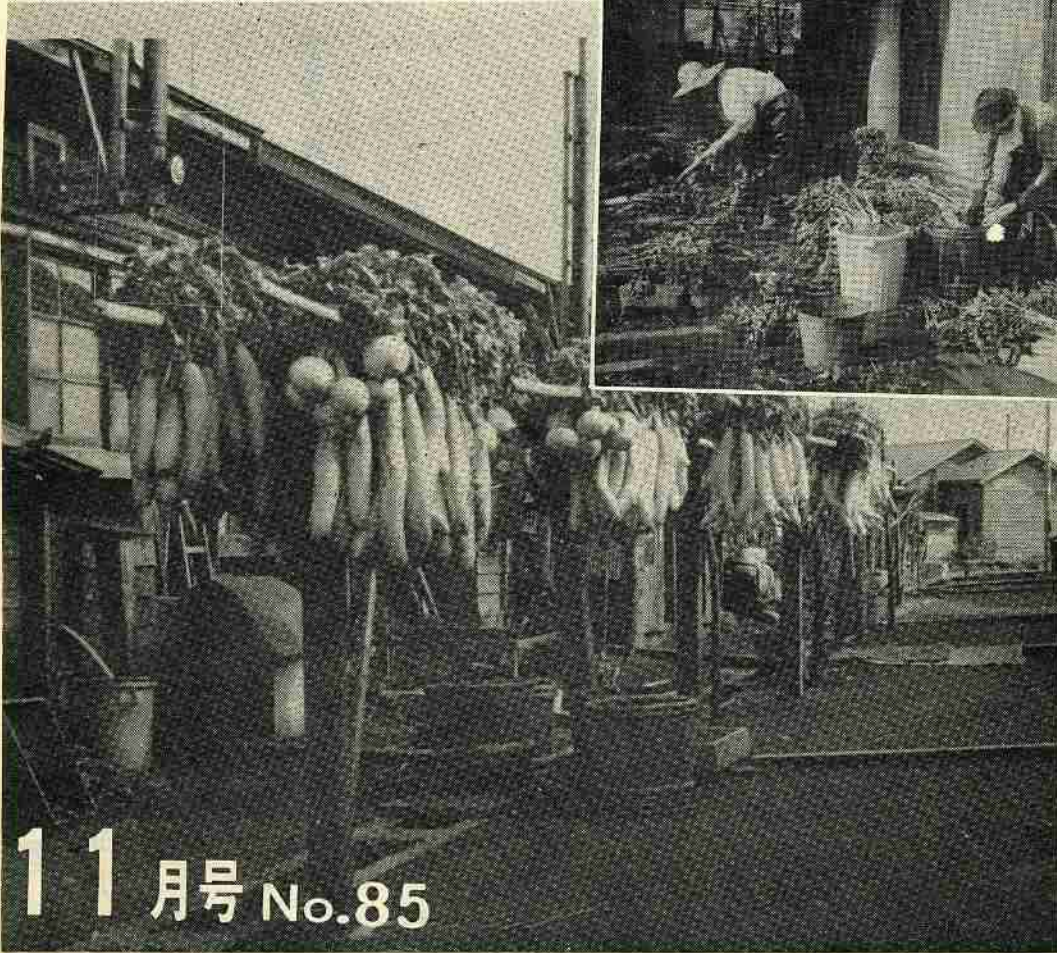


# 広報のほりべっ

『毎月十日は防火の日』

忘れまい 火の有難さ 火の恐ろしさ



## 11月号 No.85

“つけもの”のシーズン  
衛生に気をつけよう

つけものは、私たちの食生活に欠くことのできない食品で、どの家庭でも長い冬にそなえてつけものをつくる姿がよく見かけられますが、これらのつけものも注意してつくらなければ思わぬ事故を引き起こすことがあります。

つけものによって起こる事故には農薬、着色に用いる不良添加物などによる中毒、赤痢などの伝染病、細菌などの寄生虫によるものなどが多くあげられます。

このような事故を防ぐために、次の点に注意してつくることがたいせつです。

- 1、原料野菜は新鮮なものを用い、中性洗剤で十分洗滌し、できれば塩素剤で消毒すること。
- 2、容器具類は、洗滌し、熱湯または塩素剤で消毒すること。
- 3、つけ込みのときは、手指を十分に洗うこと。
- 4、副材料に用いる添加物の人工甘味料、人工着色料、防腐剤、硫酸銅、明パン、香辛料などは量を間違いないよう注意すること。
- 5、つけものの保存には、サルモネラ中毒を防ぐため、ねずみ、昆虫に汚染されないよう注意して、ビニールなどでおおいをして保存することが望ましい。
- 6、鮮魚をあわせてつけ込む場合は、ボツリヌス中毒を起こし、命取りとなることがあるので、寒いころに鮮度の良い原料を用いて十分に水洗いし、低温に保存する。



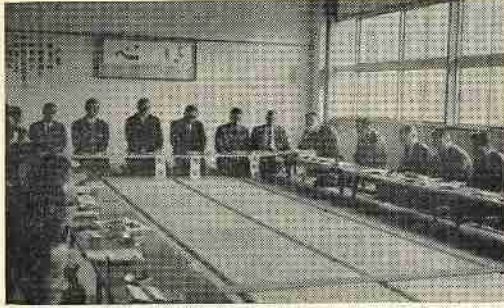
# 町づくり懇談会

## 活発な意見を交換

幌別地区鉄南、鉄北連合町内会の主催で、町内会代表と町理事者、議会議員との一町づくり懇談会が十月二十四日午後一時より、中央公民館和室で開かれました。

出席された方は町長はじめ、助役、部課長、町議会議員、各町内会の会長さん等の約四十人で、鉄南、鉄北両団体から提出された共通問題二七件、単独問題七件について話し合いました。

この議案は、いずれも日常町民が感じている重要な問題はかりて聞く方、答える方も活発な意見がかわされました。この主な内容は次の通りです。



### ◇町内会助成金増額について

問 近年町内会の組織が増加し、町全地域に亘り設立した活動も活発化してきました。衛生、広報、住民福祉をはじめ、殊に街を明るくするため防犯灯設置について維持費に多額を負担していたため、町内会としてやりたいた行事がたくさんあるが出来ない状態です。会費を増額して徴収することは困難であるため、町の助成金の増額をお願いします。

答 実情はわかるが、町としては予算がしぼられている、町の建設工事、特に下水、道路、その他の整備に全力を尽すので、財政上からも町費の増額は至難です。町内会みなさんのご努力に

### ◇警察署の昇格又は派出所交番の新設について

問 近年飛躍的に発展し、人口四万人を超えている現在、警察官十名の少数な定員で、広範囲な当所の治安維持は、十分とはいえません。特に最近、犯罪、交通事故が頻発し不安におかされています。この対策として派出所または交番の新設と、必要数の警察官の増員により万全の措置を講ずるようお願いいたします。

答 道警本部の回答によると①定員の面で署員の増加が出来ない②室蘭署より短時間で署員を派遣できる③大きな事件が出て特に支障があった例がない。などから署の設置に希望がもてない。現在の巡査部長派出所を警部補派出所に、警別に巡査部長派出所にし、更に必要に応じ移動交番を設置するよう関係機関に陳情し努力してゆきたいと思えます。

### ◇横断歩道の設置促進について

問 次の箇所は、交通量が多く交通事故を憂慮され、歩行者が安心して通行出来ない状態にあるので、横断歩道の新設を是非ともお願いします。

①役場前 ②信金前 ③成田下駄店前 ④川村酒店前 ⑤永沢理容所前 ⑥長谷川商店前  
答 信金前、河村酒店前はすでに公安委員会の認可もあるので近いうちに整備、その他浜商店、

### ◇町道の舗装年次計画について

問 町道について一部舗装され、街の形態を備えてきましたが、まだ舗装にならない道路も多く見られます。これら未舗装道路年次実施計画をご教示願います。

答 明年からの計画としては、◎伊藤病院前から自衛隊入口まで、◎刈田神社前、◎上田コンクリート工場前から中央道路までの間、◎西駅前広場、◎東通り（Y字型道路）、◎中学校通り、◎ときわ通り、などについて、車の交通量の特に上げし所から順次舗装化してゆく考えです。

### ◇消火栓の設置について

問 字幌別国道沿側には消火栓が少く、一朝有事の場合は、消防活動に支障があると思われるので明年度増設の措置を講じられるようお願いいたします。

答 消防水利の基盤からみて消火栓、貯水槽が整備されています。第一次出動に約三つの水を積んだ車が二台出る。その間に他の車による給水体制がとれる。現在の水道管からみて、消火栓の新設はむづかしい。今後は事情検討の上、防火貯水槽を設置していきたいと思えます。

### ◇家庭対策について

問 青少年の非行、児童の輪禍対策など、どれを取りあげても家庭教育に基因することが多いと思えます。特に低所得家庭が多く、児童を放任しがちになり、問題児が出ております。それで社会教育の面から家庭対策として取りあげ諸般の施設を講じてもらいたい。

答 進歩的な意見が出て大変うれしく思います。町民の協力をえて、明年度は、現在ある家庭教育学級を充実するほか、地域に学習集団をつくり積極的にこの問題と取組み、町民のみならずの期待にそいたいと思えます。理想的な教育は地域住民のご協力が必要ですのでよろしく願います。

### ◇隔離病舎の移転について

問 現在の隔離病舎は施設も完備されておらず、医師も常勤してない状態である。そこで、病院に附属した近代的な病舎の早期実現と現病舎の移転を強く要求します。

答 厚生省の補助を得て明年度建設するよう努力している。建設場所は中登別とし、個人病院に附属させて管理運営してゆく考えです。

役場 約十五分について申請しており早期に設置されるよう努力します。

支障、あり、火災などの場合はさらに困難と思われるので、この道路の補修整備をお願いいたします。

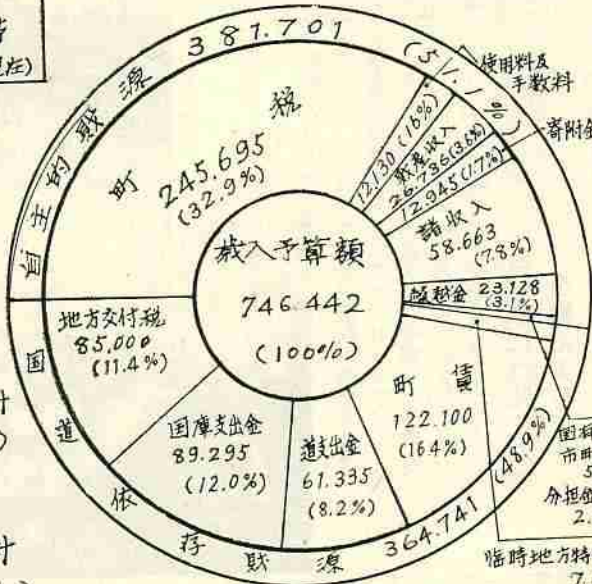


# 登別町財政事情説明

昭和41年度各会計予算

人口 40736人  
世帯数 10445世帯  
(41.9.30現在)

- 特別会計 総額 373,194千円
- 観光事業特別会計 150,285千円 (40.3%)
  - 上水道特別会計 103,270千円 (27.7%)
  - 国民健康保険特別会計 49,461千円 (13.2%)
  - 清掃事業特別会計 20,340千円 (5.5%)
  - 給食センター特別会計 49,838千円 (13.3%)



(単位千円)  
(一般会計)



## 昭和41年度各会計予算執行状況

(41.9.30 現在)

### 一般会計

(1) 歳入

科目	予算額	収入済額	率(%)
町税	245,695	113,161	46.1
国有施設等所在市町村助成金	50	—	—
臨時地方特別交付金	7,011	3,506	50.0
地方交付税	85,000	88,566	104.2
分担金及交付金	2,354	1,082	46.0
使用料及手数料	12,130	6,464	53.3
国庫支出金	89,295	19,066	21.4
道支出金	61,335	10,105	16.5
財産収入	26,736	3,467	13.0
寄附金	12,945	7,206	55.7
繰越収入	23,128	23,128	100.0
諸町債	58,663	4,284	7.3
町債	122,100	—	—
合計	746,442	280,035	37.5

(2) 歳出

(単位千円)

科目	予算額	支出済額	率(%)
議会費	14,281	6,404	44.8
総務費	95,431	46,380	48.6
民生費	36,625	14,043	38.3
衛生費	20,433	13,778	67.4
労働費	47,183	23,695	50.2
農林水産業費	26,475	6,317	23.9
商工業費	46,117	39,129	85.0
土木費	162,066	40,539	25.0
消防費	28,961	14,830	51.4
教育費	131,011	89,578	53.1
災害復旧費	91,224	23,850	26.1
公債費	46,335	21,501	81.6
諸町債支出金	—	—	—
町債	300	—	—
合計	746,442	320,144	42.9

### 特別会計

会計別	区分	予算額	歳入		歳出	
			収入済額	率(%)	支出済額	率(%)
上水道特別会計		103,270	23,214	22.5	23,767	23.0
国民健康保険特別会計		49,461	16,389	33.1	20,840	42.1
観光事業特別会計		150,285	48,247	32.1	100,577	66.9
清掃事業特別会計		20,340	3,803	18.7	8,725	42.9
給食センター特別会計		49,838	—	—	16	—
合計		373,194	91,653	24.5	153,925	41.2

### 昭和40年度

(現年度分調定)  
{ 町民1人当り  
{ 一世帯当り



# 踏切事故をなくそう

## 右はよいか 左はよいか



踏み切りで事故があった場合、どのような方法で列車に危険を知らせるか——この実演会が十月十八日、約三十分、幌別駅構内踏み切りで行なわれました。

最近ひんばんに踏み切り事故がでていただけに、この日は約百人の人たちが参加し、真剣に実演を受けましたが、その主な内容は次のとおりです。

### 踏切で動けなくなったときは

- ① 踏み切りでエンストなどで動けなくなったときは、直ちに踏み切りの横にある赤色のボタンを押して下さい。
- ② ボタンはどちらか一方の警報機の柱、または特別に設けられた柱の黒い箱の中にあります。
- ③ ボタンを押すと附近の発えん筒が発火すると同時に、信号機が赤になります。
- ④ ボタンを押したらすぐ近くの駅へ連絡して下さい。

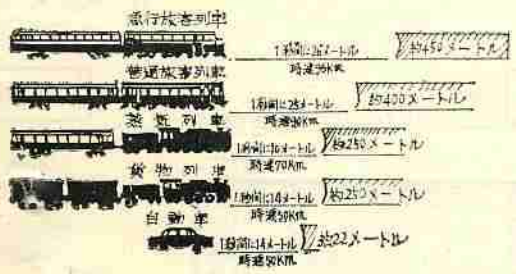
てあり、緊急の場合に使用するこ  
とになっております。

最後に、車掌さんが発炎筒をたいて列車に危険を知らせる実演があり、有意に本会をおえました。

### 自動車には発えん筒を備えましょう

踏切交障報知装置は複線区間の警報機のある踏切だけにあります。それ以外の踏切で動けなくなったときは「発えん筒」や「赤旗」などを列車に向かって円形に振って危険を列車に知らせして下さい。  
・「発えん筒」は昼でも夜でもよく見えますから自動車には必ず準備しておきましょう。

列車はすぐには止まらない。非常ブレーキをかけてから止まるまでの距離



今年もまた、何かとあわたたしい時期を迎えました。  
常日ごろ、町税の納入にみなさんの多大のご協力をいただき、お礼申しあげます。

◆ 町税納入強調月間  
十二月一日～十二月三十日

◆ 納税が先ずさきになる  
良い家計

段のご協力をお願いすることに  
なりました。

◎ 十二月一日～十日  
臨時徴収の徹底、悪質滞納者の差押え実施。

◎ 十一月十一日～二十日  
前記の態勢を強化し、滞納処分  
の続行、公売などを効果  
的に進めたい。

◎ 十二月二十一日～三十日  
年末最後の追込みとし、納税  
組合などの協力をえて、歳末  
納入の確保を図る。

以上の通りでありますので、趣  
旨ご了承の上、ご協力をお願い  
いたします。

### 郵便貯金の

#### おすすめ

ゆたかな家庭をつくり、明るい社会をきずくためには、貯蓄の増強がきわめて重要なことは申すまでもありません。

郵便貯金は、私たちの生活に結びついた、簡易で確実な貯蓄の方法としてひろく利用されています。

この貯金は、国の財政投融資の一環として運用されており、国民の生活向上に大きな役割を果  
おります。

登録町も現在の融資約一億五千万円を受け、私たちの学校、道路、水道などの建設に大いに役立っています。

郵政省はいま「住みよい郷土をつくる郵便貯金奨励運動」をおこなっています。

登録町を、私たちの手で、住みやすくするために、ぜひ郵便貯金をしましょう。

### ご存知ですか

最近郵便物は、膨大な数を表わしております。

各郵便局では、常に事故のないよう各あて人に、まちがいない早く届くよう努力しております。

しかし、郵便物が多すぎるので誤った配達や中味が足りなかったり、不着などがある場合もありますので、各郵便局では、特別の調査票「郵第一〇一」を設け、直ちに調査し、その結果をお知らせすることになっていきます。

書留にかぎらず、普通郵便の中に現金を入れた場合でも、事故のあったときは、すぐ郵便局へ申し出るようにして下さい。



# 心がまえが大切 冬の防火体制

寒い冬が近づき、春の乾燥期に次いで火災の多い季節になってきました。

そこで、この冬に火をださないための心がまえ、また火をだしたときの対策を考えて見ましょう。

一、家族ぐるみで火をださないための対策

道内の火災は、ストーブ、煙突に次いで子どもの火遊び、たばこの不始末となつていますが、これからの火災は、ストーブ、煙突からのものが多くなつてきます。これらの多くは、火気を扱う者の不注意、油断によるものです。

そこで火事をださないためには、一人一人が火気を扱うたびに次の事項をチェックすることがたいせつです。

①場所が危険でないか。②器具は安全か。③使い方は正しいか。④あと始末は完全か。

二、あなたの家の消火準備は

最近、暖房にも炊事にも、油やガスを利用する家庭が多くなつたため火事になると火の回りが早く、冬は寒さや雪のため、消防活動が制約され初期の消火がおくられて大事になることが多いので、普段から防水用水や消火器を、ぜひ備えたいものです。そして万一火をだしたときは、あわてずに次のルールに従って行動することです。

①早く消す。②早く知らせる。③消火のじやまをしない。  
なお、石油類や天ぷら油などの火災には、水による消火は逆に火を大きくする結果になるので、砂または、油火災に適した消火器をおくことがたいせつです。  
三、避難のための準備は  
雪で窓や非常口などがふさがれ、逃げ口がなくなつて大事になる場合があるので、いつでも使えるようにしておくこと、また万一に備えて、ロープ、なわばしなどを用意しておくほか、安全なところまで逃げられるよう除雪をしておくことも大事なことです。さらに室内を密閉しがちになるので、空気の流通が悪くなり、暖房器などの不完全燃焼から一酸化炭素中毒を起すことがありますから、適当な換気を行なうことも必要なことです。

以上のように、防火、消火避難についてのべましたが、さらにこれらの事項について家族全員がそれぞれの心がまえや、責任分担などについて話し合い、わからないことは消防署の指導を受け、防火についての知識を深めることや、防火診断を受けることもたいせつです。  
また、積極的に町内や部落の人々が力を合わせて冬の防火や消火方法を話し合い、尊い生命や、貴重な財産を火災から守りましょう。

## お知らせ

### “年末金融の申込みは”に

#### 国民金融公庫

国民金融公庫室蘭支店では、例年同様、年末における資金繰り難を緩和するため、十一月下旬まで、次のとおり資金融資の申込みを受けています。

#### 貸付条件

#### (1)貸付金額

最高三百万円まで、

但し、環境衛生特別貸付については、三百万円まで一般貸付とは別枠に融資します。

#### (2)資金使途

事業資金（運転資金および設備資金）に限る。

#### (3)利息

利率は年八分四厘

#### (4)償還期間

運転資金 五年以内  
設備資金 七年以内  
環境衛生設備資金 七年と十年以内

#### (5)返済方法

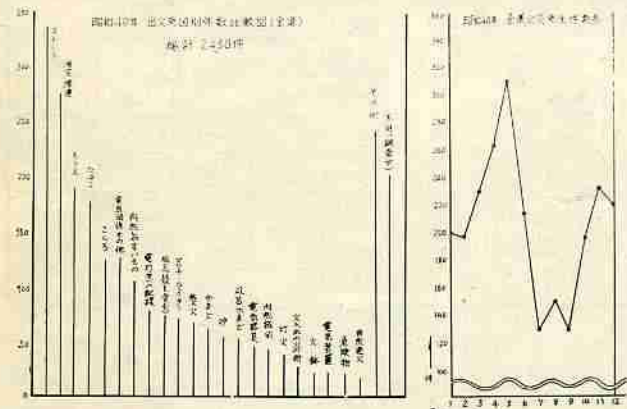
原則として月賦

#### (6)保証人

一名以上必要

#### (7)その他

詳しいことは、役場商工係または商工会へお問合わせ下さい。



造らぬ、飲まぬ、密造酒ヤミ酒は禁止されている。  
このしも全国一せいに「ヤミ酒をなくする運動」が実施されています。  
密造酒は身体をむしばむばかりでなく、家庭生活を暗くし、子供の教育などにも悪い影響をあたえています。  
密造酒とは、いわゆる「どぶろく」ばかりでなく密輸入酒や家庭で造る「どぶろく酒」なども含まれます。  
密造酒は絶対に造らぬ、飲まぬようにしましょう。  
室蘭税務署より

### 納税

●国民健康保険税（3期分）  
●町道民税（3期分）  
11月16日より11月30日まで必ず納期限内に納めましょう。



### ◇結核検診の結果について

第一回結核検診の結果、精密検査を必要とする方には、個々にご通知しましたので、通知のない家庭は異常のない方ですので、ご安心下さい。衛生課より

### ◆公営住宅二十戸完成

町では、住宅事情緩和対策の一つとして、今年、登別旭団地（中学校グラウンド横）に建設中の公営住宅が、十一月十日完成し、入居者も決定しました。  
この住宅は一種十二戸、二種八戸でブロックづくりです。

### ◆低家賃住宅十二戸も

低所得者の住宅困窮家庭が極めて多く、今年十二戸の割当てで道営により幌別東団地（ツルダバス停前）に建設、九月三十日完成し、福祉住宅として対象者が入居しました。



完成した低家賃住宅

# 北のさん一家 工藤恒美



## 有権者 23,016人

— 永久選挙人名簿登録者数が確定 —

昭和41年6月20日現在で調製した永久選挙人名簿が、9月30日確定しました。名簿に登録された数を投票所別にみると、次のようになります。

なお、下の表は9月30日の確定数ですが、確定後10月10日までに申出をした者の追加登録分は11月1日に、確定することになっておりますので、後日お知らせいたします。

選挙人名簿登録人員数調 (40.9.30 確定)

投票区	投票所	男	女	計
1	中央公民館	2,029	2,077	4,106
2	生活館	823	856	1,679
3	大谷高校	575	266	841
4	富士保育所	637	654	1,291
5	富士鉄会館	1,626	1,616	3,242
6	曹達工場労組事務所	265	268	533
7	富浦保育所	199	223	422
8	登別中学校	1,082	1,129	2,211
9	観光会館	986	1,588	2,574
10	カルルス小学校	60	78	138
11	札内小学校	60	57	117
12	皫山小学校	30	34	64
13	富岸小学校	71	63	134
14	上鷺別共同浴場	767	743	1,510
15	鷺別中学校	2,101	2,053	4,154
	計	11,311	11,705	23,016

### 育英会が設立

町では、かねてから財団法人登別町育英会の設立について準備を進めておりましたが、いよいよ明年度から発足することになりました。

この育英会は、本町の子弟で高等学校以上の就学能力を持ちながら、経済的な理由で進学できない者に対し、奨学金を支給して、町民がひとしく教育を受けられる機会を与え、前途有為な人材を育成しようとするものです。

予定としては、町より三百万円、計六百万円を基金とし、この基金から生ずる利子を奨学金に充てることを考えています。とりあえず昭和四十二年度進学の高校生より毎年五人づつに月額千五百円を支給し、三年後には基金の増額を図って、大学進学者にもこの恩恵を与え拡充するよう計画しております。

一般町民のみならず、趣旨をご理解いただいたて、出産祝い、全快祝いなど育英会にご寄附下さるようお願いいたします。

なお育英会の事務は教育委員会で取り扱っておりますのでお寄せ下さい。

### 納税者の声を聞く旬間

十一月十日より十九日まで

十一月十日より室蘭税務署で「国税、道税、町税に関する税務全般」について相談を受ける

ことになりました。知りたいこと、苦情、希望などがございましたら、遠慮なくお申出下さい。

### 登別町に巡回税務相談所開設

署では、この旬間中の十一月八日午前十時から午後一時まで、中央公民館和室に巡回税務相談所を開設することになりましたので、皆さんの気軽なおこしを、お待ちしております。



登別町愛情銀行へ

福田 三平 (字登別温泉) 一〇,〇〇〇円

コーヒーパールイ 九九五円

和田 敏郎 (字来馬) 衣料品

杉本忠三郎 (〃) 〃

大越チヨノ (〃) 〃

高橋 精一 (〃) 〃

松島 節 (〃) 〃

山本 豊作 (〃) 〃

島田 治郎 (〃) 〃

清野 英男 (〃) 〃

渡辺正仁 (字来馬富士鉄社宅) 〃

宮崎新次 (字幌別) 〃

渡辺邦子 (字登別温泉) 〃

ソーター社宅町内会 (字千歳) 〃

### 町の人口

(十月末現在)

男 二〇,六七一人

女 二〇,三九一人

世帯数 四〇,九一〇人

一〇,五二二世帯